国際ロータリー第2660地区　2013～2014

守口ロータリークラブ 週報 No.24

2013~14・RIテーマ

せり

ロータリー理解推進月間

菊田会長・中島黄門・川村副会長

本日のピアノ演奏

1、ジャスミンの花　2、知床旅情　3、太陽がいっぱい

本日例会	次回例会
2014年01月15日（第2564回）	2014年01月25日（第2565回）
「ダメ・ゼッタイ」ＤＶＤ鑑賞 松尾　安彦会員 担当：社会奉仕委員会	2013～2014年度「 第3組Ｉ.Ｍ 」 ホストＲＣ：香里園ＲＣ 担当：会長・幹事

出　席　報　告

例会日	出席	欠席	出席率
01月08日	33（内免除者3名）	6	84.62%【会員42名】
12月18日	33（内免除者2名）	メークアップ5名　（82.50%）	

前回例会（2563回）01/08の内容

◎ゲスト紹介

Amadeus　Frazier君　（青少年交換留学生）
高橋　康介様　（第2ホストファミリー）

◎ビジター紹介

宮谷　悠子様　（中島会員のお客様）
中島美登子様　（中道会員の奥様）
橋本　節子様　（橋本会員の奥様）

◎お誕生日お祝い

佐治信隆会員、橋本泰明会員、宮内勝夫会員
松尾安彦会員、菅野忠彰会員、白井孝彦会員
三宅洋行会員、森本康介会員

◎乾杯のご挨拶　（篠﨑直前会長）

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。新しい2014年は、皆様方にとって幸せ多い、素晴らしい年で有りますよう、心から祈念し、乾杯致します。・・・・【乾　杯】

◇◇◇委員会報告◇◇◇

親睦活動委員会　（前田親睦活動委員）

昨年１２月２１日　のクリスマス会に沢山の皆様ご出席していただきましてありがとうございました。昔懐かしいオールディーズの演奏曲、大抽選会、楽しんでいただけたと思います。本年も宜しくお願い致します。

佐治会員よりご連絡

「私共のカレンダー、よろしければお持ち帰りください。」

■会　長：菊田　芳
■幹　事：正木一光
■広報雑誌・会報委員長：他谷　勝
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/

■例会場：ホテル・アゴーラ大阪守口　守口市河原町10−5
TEL（06）6994−1111（代表）　〒570−0038
■事務所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口5F　〒570−0038
TEL（06）6994−0010　FAX（06）6994−0009
■メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■例会日：毎週水曜日　12時30分～13時30分

◎会長の時間

会　長　菊田 芳

皆さん、明けましておめでとうございます。健やかな新年をお迎えなさったとお慶び申し上げます。本日は多数の会員ご家族の皆さんをお迎えし、中島会員と桐絃社々中の方々による恒例の邦楽演奏会をお楽しみ下さい。新年早々このような優雅な例会を毎年開けるのは数多くあるクラブの中でも我が守口ロータリークラブだけだと思います。

（～次ページに続く～）

卓　　話

「新春箏曲演奏会」

中島警子会員
桐絃社社中の皆様
本多恭盟様　塚本芽山様　雲井花山様

中島警子会員ご挨拶

「皆様おめでとうございます。本年は皆様、飛躍の年だとか言っていただいて、私も昨年皆様にお祝をしていただきました事を胸に刻み、本日は精一杯頑張らせて頂きます。」

（～次ページに続く～）

ニコニコBOX　S・A・A

多田　会員　クリスマスでは、1等を頂きました。有難うございました。
辻村　会員　中島会員、新春お箏演奏会ありがとうございます。
吉川　会員　中島先生本日は、ありがとう。
菅野　会員　誕生日ありがとう。
石井　会員　中島会員、主催の「新春箏曲演奏会」に感謝して。
西原　会員　あけましておめでとうございます。中島先生今日は宜しくお願いします。
篠﨑　会員　今年も、中島会員による邦楽演奏、楽しみにしております、
白井　会員　中島会員、桐絃社の皆様、本日はどうもありがとうございます。
雛壇　一同　新年明けましておめでとうございます。下半期も宜しくお願い致します。本日中島先生宜しくお願いします。

1／08　誕生・ニコニコBOX　593,000円

◎会長の時間

（～前ページからの続き～）

昨日は七草粥でお祝いをされたことと思います。七草粥は唐（中国）から平安時代の初期にわが国に伝わった風習ですが、元々は七種の穀物（米、アワ、キビ、ヒエ、ミノ、ゴマ、アズキ、又は米、大麦、小麦、アワ、キビ、ダイズ、アズキ）で作った七種粥（ナナクサガユ）でしたが鎌倉時代になってから現在の七草になりました。

最近あの七草粥を作る時の「七草粥囃子」（七草 なずな 唐土の鳥が 日本の土地へ 渡らぬ先に なずな、七草、手に摘みいれて トントコトン トントコトン・・・）を思い出し、唐土（中国大陸）から鳥インフルエンザに罹った鳥が日本に飛来する前に薬効成分を含む、即ち目の充血やめまいを予防するセリ、消化機能を整えるナズナ、咳止めや痰を切るゴギョウ、胃炎や胃弱にも効果的なハコベラ、筋肉の痛みに効くホトケノザ、胃腸を整え熱を下げるスズナ、胃腸の働きを助けるスズシロ、これら七草を食べることによって正月に暴飲暴食をして弱った体調を整えることによって風邪を引くのを防ぐと言う、昔の人はもしかして経験的に鳥インフルエンザのことを知っていたのかも知れないと思いました。これは私の勝手な憶測ですが・・・。

さて、今日の絵は「正月二日問屋の初荷」です。元旦はいずれの商家や問屋も注連飾りや門松を立てて、表戸を閉ざし各家の定紋を染め抜いた幔幕を張巡らし、年賀の客の出入り口のみ幕を絞り上げ、「何事も目出度し目出度し」と静かに過ごす街の風景でした。

一夜明けて、二日には風呂屋の若い衆が「沸いた～、沸いた～」と賑やかに初風呂を触れ歩いていました。風呂屋の初風呂については次回の例会でご紹介いたします。その時刻になると各商家でも慌しく表戸を開き、主人から番頭、手代、丁稚に出入りの者が「ヤ～レソレ目出度いな。今日は初荷初仕事」、と一同揃って祝い酒で元気をつけ、印の入った揃いの法被に鉢巻姿で、大八車には業者それぞれの商品や祝いノボリを押し立てて、お得意様への祝儀の初荷を山ほど積んで「エッサ、ホイサ」と積み出す初荷風景は賑やかにも、また景気の良いものでした。

この初荷も時の流れに抗しきれず、人がひく大八車が牛馬車に代わり、モータリゼーションが進むにつれて大小の自動車で手軽く早く運ばれ、おまけに二日の初荷が四日、五日と変わり現在では全く見かけられなくなりましたが、私の子供の頃には時たま走っているのを見かけた記憶があります。それにまた、紅白の幕で囲んだ嫁入り道具を積んで街中を走る車も見かけなくなったのも少し寂しい気がします。

大阪シャレ言葉

「正月の鯛で、睨んでいるだけ」

用例

「ねェ、あんさん、この着物ええわァ、買うて買うて。」「アホか値ェ見てみ、そんなもん買えるかいな。正月の鯛や」

意味

「ねェ、あなた、この着物気に入ったわ、買って買って。」「アホ言いな、値段見てみ。そんなもの買えるか。睨んでいる（見ている）だけで良いのじゃ」

卓　　話

（～前ページからの続き～）

プログラム　　司会・・大島　栄子

【第1部】

1、春の海

箏・・・中島馨子　武田邦子　山口たきこ

尺八・・・本多恭盟　塚本芽山　雲井花山

2、祝典箏協奏曲

箏独奏・・中島馨子

第一箏・・山口たきこ　大島栄子

池川由貴　石田睦美

第二箏・・武田邦子　近藤眞佐子

辻田文子

十七絃・・藤井紗代子

尺　八・・本多恭盟　塚本芽山　雲井花山

打　物・・雲井花山

【第２部】

演劇「水戸黄門漫遊記」・・桐絃社　演劇部

◎　幹事報告　正木　一光

1、1月22日（水）の例会は休会です。

2、2660地区第３組Ｉ.Ｍのご案内

日時：１月25日（土）

登録12：30開会13：00

場所：アルカスホール（寝屋川市）

3、「新春を彩る箏の調べ」中島馨子会、桐絃社の方々によります演奏会のご案内

日時：１月12日（日）開演：13：00

場所：ムーブ21

4、守口門真歴史街道推進協議会より「守口宿歴史文化マップ」が届いていますのでお持ち帰りください。

◎会長の時間

（～前ページからの続き～）

昨日は七草粥でお祝いをされたことと思います。七草粥は唐（中国）から平安時代の初期にわが国に伝わった風習ですが、元々は七種の穀物（米、アワ、キビ、ヒエ、ミノ、ゴマ、アズキ、又は米、大麦、小麦、アワ、キビ、ダイズ、アズキ）で作った七種粥（ナナクサガユ）でしたが鎌倉時代になってから現在の七草になりました。

最近あの七草粥を作る時の「七草粥囃子」（七草 なずな 唐土の鳥が 日本の土地へ 渡らぬ先に なずな、七草、手に摘みいれて トントコトン トントコトン・・・）を思い出し、唐土（中国大陸）から鳥インフルエンザに罹った鳥が日本に飛来する前に薬効成分を含む、即ち目の充血やめまいを予防するセリ、消化機能を整えるナズナ、咳止めや痰を切るゴギョウ、胃炎や胃弱にも効果的なハコベラ、筋肉の痛みに効くホトケノザ、胃腸を整え熱を下げるスズナ、胃腸の働きを助けるスズシロ、これら七草を食べることによって正月に暴飲暴食をして弱った体調を整えることによって風邪を引くのを防ぐと言う、昔の人はもしかして経験的に鳥インフルエンザのことを知っていたのかも知れないと思いました。これは私の勝手な憶測ですが・・・。

さて、今日の絵は「正月二日問屋の初荷」です。元旦はいずれの商家や問屋も注連飾りや門松を立てて、表戸を閉ざし各家の定紋を染め抜いた幔幕を張巡らし、年賀の客の出入り口のみ幕を絞り上げ、「何事も目出度し目出度し」と静かに過ごす街の風景でした。

一夜明けて、二日には風呂屋の若い衆が「沸いた～、沸いた～」と賑やかに初風呂を触れ歩いていました。風呂屋の初風呂については次回の例会でご紹介いたします。その時刻になると各商家でも慌しく表戸を開き、主人から番頭、手代、丁稚に出入りの者が「ヤ～レソレ目出度いな。今日は初荷初仕事」、と一同揃って祝い酒で元気をつけ、印の入った揃いの法被に鉢巻姿で、大八車には業者それぞれの商品や祝いノボリを押し立てて、お得意様への祝儀の初荷を山ほど積んで「エッサ、ホイサ」と積み出す初荷風景は賑やかにも、また景気の良いものでした。

この初荷も時の流れに抗しきれず、人がひく大八車が牛馬車に代わり、モータリゼーションが進むにつれて大小の自動車で手軽く早く運ばれ、おまけに二日の初荷が四日、五日と変わり現在では全く見かけられなくなりましたが、私の子供の頃には時たま走っているのを見かけた記憶があります。それにまた、紅白の幕で囲んだ嫁入り道具を積んで街中を走る車も見かけなくなったのも少し寂しい気がします。

大阪シャレ言葉

「正月の鯛で、睨んでいるだけ」

用例

「ねェ、あんさん、この着物ええわァ、買うて買うて。」「アホか値ェ見てみ、そんなもん買えるかいな。正月の鯛や」

意味

「ねェ、あなた、この着物気に入ったわ、買って買って。」「アホ言いな、値段見てみ。そんなもの買えるか。睨んでいる（見ている）だけで良いのじゃ」

卓　　話

（～前ページからの続き～）

プログラム　　司会・・大島　栄子

【第1部】

1、春の海

箏・・・中島馨子　武田邦子　山口たきこ

尺八・・・本多恭盟　塚本芽山　雲井花山

2、祝典箏協奏曲

箏独奏・・中島馨子

第一箏・・山口たきこ　大島栄子

池川由貴　石田睦美

第二箏・・武田邦子　近藤眞佐子

辻田文子

十七絃・・藤井紗代子

尺　八・・本多恭盟　塚本芽山　雲井花山

打　物・・雲井花山

【第２部】

演劇「水戸黄門漫遊記」・・桐絃社　演劇部

◎　幹事報告　正木　一光

1、1月22日（水）の例会は休会です。

2、2660地区第３組Ｉ.Ｍのご案内

日時：１月25日（土）

登録12：30開会13：00

場所：アルカスホール（寝屋川市）

3、「新春を彩る箏の調べ」中島馨子会、桐絃社の方々によります演奏会のご案内

日時：１月12日（日）開演：13：00

場所：ムーブ21

4、守口門真歴史街道推進協議会より「守口宿歴史文化マップ」が届いていますのでお持ち帰りください。